

うちあぐる

ボールは高く

雲に入りて

また落ち来る

人の手の中に

学年

氏名

※次のむすび方でもよい。「ま

小四

課題解説

明治の文学者、正岡子規は野球を愛した。課題の感覚はよく分かる。「歌よみに与ふる書」などで短歌革新に努めた。創刊した俳句雑誌「ホトトギス」は有名。